

第4回

国際協力キャリアセミナー

「世界そして日本で求められる人となるために」

アフリカ仏語圏で展開するJICA「みんなの学校プロジェクト」に開始時から従事してこられた原雅裕さんから、これまでのキャリアで考えた専門家の資質、求められる力についてお話しいただきます。その後、IDEC馬場研究科長、JICA中国三角所長も交え、持続可能な開発目標 (SDGs) の実現にどう関われるか、世界そして日本で求められる人となるために今からできることは何か議論します。

2018年

10月19日 金 16:30-19:00

場 所：広島大学 学生プラザ 1F西側フリースペース

対 象：国際協力研究科の学生、他学部・他研究科の学生も歓迎

講 師：JICAみんなの学校プロジェクト専門家 **原 雅裕 氏**

<プロフィール>

立教大学社会学部在学中、リベリア・カチントン大学に留学。大学卒業後は広告代理店勤務、フランス留学を経て、在ジュネーブ国連機関代表部、在ザイール（現コンゴ民主共和国）日本大使館などに勤務。帰国後、レストラン経営を経験した後、JICA企画調査員として、フランス語圏アフリカの開発政策、教育分野の企画調査を行う。2003年12月より2015年6月までニジェールの「みんなの学校プロジェクト」のチーフアドバイザー、2007年4月より2013年3月までJICA客員国際協力専門員、現在、開発コンサルタントとして、ニジェール及び、マダガスカルみんなの学校プロジェクト総括。著作「西アフリカの教育を変えた日本発の技術協力」（ダイヤモンド社）。



JICA (国際協力機構)中国センター所長 **三角 幸子 氏**

<プロフィール>

1986年大学卒業後、JICAに就職。国際緊急援助隊事務局長を経て、本年4月から中国センター所長。在外の勤務経験は、マレーシア事務所（1992年～1995年）とパキスタン事務所（2004年～2007年）。



広島大学大学院国際協力研究科長 **馬場 卓也 氏**

<プロフィール>

1984年大学を卒業後、JICA青年海外協力隊員としてフィリピンに派遣。その後大阪府高校教員、JICA専門家を経て、2001年より広島大学大学院国際協力研究科 (IDEC) で勤務を開始し、2016年より研究科長に就任。



事前申し込み

当日参加も可能ですが、資料準備のため、参加希望者は、①名前、②所属、③学生番号を記載の上、10月17日（水）までに下記アドレスにメールにてお申込みください。
※当日は、参加確認のため、学生証をお持ちください。

国際協力研究科支援室 koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

担当：澁谷 和朗（国際協力研究科・特任准教授）

